

No.	014	—	1037	事務事業名	市単独土地改良事業補助金事務	細事務事業名		公的関与	6				
PLAN	課名	農林振興課	係名	農林土木係	電話番号	089-964-4409	メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	補助金・負担金・支援	事業運営方法	補助等	実施計画	非該当	事業期間	年度 ~ 年度	期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第4章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち		政策項目	1 農業の振興		主要施策	(2) 農業生産基盤の充実				
	事業の対象	土地改良区及び自治区、農業用施設				根拠法令	土地改良法						
	事業の目的	最終的	補助金を交付することにより、農業生産基盤を整備し、農業生産性の増進と農業経営の改善を図ることを目的としています。			今年度							
	活動内容	①	地元からの事業要望のとりまとめ			④	工事の契約執行事務						
		②	関係機関との協議・調整			⑤	工事の監督						
		③	補助金の交付申請から請求										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標			
				業務の性質上、指標設定になじみません。		目標							
				実績									
				目標									
				実績									
				目標									
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	農林水産業			費				
	直接事業費		平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円	左記事業費は市補助金が主体であるため実質的な事業費とは異なります。							
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	13,000 千円	12,998 千円	13,000 千円								
	計(A)	13,000 千円	12,998 千円	13,000 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.357 人	2,147 千円	0.732 人	4,408 千円	0.732 人	4,366 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		15,147 千円		17,406 千円		17,366 千円						
一次評価者	農林土木係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	近年の厳しい農業情勢を受け、農業経営の安定化を図るためには、補助金を交付することにより農業生産基盤を整備することが必要不可欠です。												
有効性	事業実施により、防火用水等の地域の生活用水としての利用、及び農道の生活道路との兼用等、農家だけではなく非農家に対しても事業効果が享受されています。												
達成度	事業実施地区においては、農業用施設の維持管理労力の軽減や安全性の向上等について農家から高い評価を得ています。												
効率性	東温市財務規則に準じ、適正な価格で工事実施できるよう努めています。												
当面の課題	事業実施に積極的な地域とそうでない地域があり、土地改良区及び自治区への事業内容の周知が必要です。												
改 革 画	事業内容のアピール及び、周知方法等を検討します。また、補助要件・実施要領等の紹介方法についても検討を行います。												
二次評価者	農林振興課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	方法改善
二次評価での指摘事項	1. 事業要望に対する達成状況等、概ね充足していると思われませんが、土地改良区がない地域では、事業要望を集約できていない状況も見受けられます。 2. 原則として、他の補助事業に該当しない場合に採択される事業制度です。将来を見据えた基盤整備とは何か、受益者と充分話し合ってください。												

No.	014	—	1050	事務事業名	公共下水道処理場周辺整備事業	細事務事業名	(南野田)	公的関与	6				
PLAN	課名	農林振興課	係名	農林土木係	電話番号	089-964-4409	メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ハード事業		事業運営方法	補助等	実施計画	該当	事業期間	17年度～26年度				
	総合計画	政策目標	第4章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち		政策項目	1 農業の振興		主要施策	(2) 農業生産基盤の充実				
	事業の対象	土地改良施設、同土地改良施設の受益者及び市民				根拠法令							
	事業の目的	最終的	公共下水道処理場周辺(南野田)の未整備土地改良施設を協定に基づき順次整備し、農業生産性の向上及び農業構造の改善を目的としています。			今年度	受益者から申請のあった農道改良工事、水路改修工事および詳細設計を行います。						
	活動内容	①	地元からの事業要望のとりまとめ			④	工事等契約執行事務						
		②	関係機関との協議・調整			⑤	工事等の監督						
		③	補助金交付事務										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標			
				業務の性質上、指標設定になじみません。		目標							
				実績									
				目標									
				実績									
				目標									
				実績									
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	農林水産業			費				
	直接事業費		平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算	備考							
		国・県支出金	16,000 千円	0 千円	0 千円	左記の直接事業費は補助金が主で、市が支出する費用としており、実質的な事業費とは異なります。							
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	2,712 千円	5,686 千円	18,270 千円								
	計(A)	18,712 千円	5,686 千円	18,270 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.467 人	2,808 千円	0.467 人	2,812 千円	0.467 人	2,785 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		21,520 千円		8,498 千円		21,055 千円						
一次評価者	農林土木係	総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	1	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	近年の厳しい農業情勢を受け、農業経営の安定化を図るためには、市からの補助金を交付する事により農業生産基盤を整備することが必要不可欠です。												
有効性	本事業の実施により、農業用施設及び農家以外にも、地域の防災機能の向上や生活道との兼用等、周辺の非農家住民にも効果があります。												
達成度	当初協定における整備期限の平成26年度末を過ぎ、地元要望に応じた事業完了が達成できていません。												
効率性	工事等において、入札を行うことにより適正な価格で実施できるようにしています。												
当面の課題	当初協定における整備期限の平成26年度末を過ぎ、地元要望に応じた事業完了が達成できていないため、早急の実施する必要があります。												
改訂計画	農業生産基盤の整備は必要不可欠であるので、予算確保の要望を行っていきます。												
二次評価者	農林振興課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項	1. 協定に基づき計画的に整備を行い、農業改善を目指して下さい。												

No.	014	—	1070	事務事業名	林道整備（改良・維持管理）事業	細事務事業名		公的関与	6				
PLAN	課名	農林振興課	係名	農林土木係	電話番号	089-964-4409	メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ハード事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第4章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち		政策項目	2 林業の振興		主要施策	(1) 計画的な森林整備の推進				
	事業の対象	市管理林道、林業関係者				根拠法令	土地改良法						
	事業の目的	最終的	市管理林道を維持・改良することにより通行の安全性確保および林業経営基盤の改善を図ります。			今年度	市管理林道の維持・改良工事を行い、通行の安全を図ります。						
	活動内容	①	事業要望とりまとめ事務			④	工事の監督						
		②	林業・林道関係者との協議・調整事務			⑤							
		③	工事契約の執行(入札・変更・検査・精算)										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標			
				業務の性質上、指標設定になじみません。		目標							
				実績									
				目標									
				実績									
				目標									
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	農林水産業			費				
	直接事業費		平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	2,400 千円	1,000 千円	2,500 千円								
	計(A)	2,400 千円	1,000 千円	2,500 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	601 千円	0.211 人	1,271 千円	0.211 人	1,258 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		3,001 千円	2,271 千円	3,758 千円								
一次評価者	農林土木係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	森林施業の効率化、地域住民の通行の安全や物資の運搬を確保するため適時、適切な維持・改良が必要です。												
有効性	林業関係者以外にも、自然公園や他町へのアクセス道路となっており、近年の自転車ブームもあいまって利用者が多くなっています。												
達成度	林道の維持・改良工事により安全性確保および林業経営基盤の改善が図られています。												
効率性	現地踏査を行い、必要最小限の維持・改良工事を行うため、規模及びコストは適切です。												
当面の課題	緊急時における市管理林道の現状把握速度が不十分で、対応が遅れる可能性があります。												
改 革 画	松山流域森林組合や自治区との関係を密にし、情報収集能力の向上に努めます。												
二次評価者	農林振興課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項	1. 通常の維持管理を、今後も継続し通行の安全を図って下さい。												

No.	014	—	1077	事務事業名	牛淵地区農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業			細事務事業名				公的関与	6	
PLAN	課名	農林振興課		係名	農林土木係		電話番号	089-964-4409		メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.ehime.jp			
	事業区分	ハード事業		事業運営方法	直営		実施計画	該当		事業期間	23年度～29年度			
	総合計画	政策目標	第4章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち			政策項目	1 農業の振興			主要施策	(2) 農業生産基盤の充実			
	事業の対象	農地、同農地の所有者・耕作者及び市民 土地改良施設、同施設の受益者及び市民					根拠法令	土地改良法						
	事業の目的	最終的	事業実施により、農業生産基盤を整備し、農業生産性の向上及び農業構造の改善を目的としています。				今年度	ほ場整備工事を引き続き実施します。						
	活動内容	①	事業計画・変更、要望事務				④	工事等の契約執行、監督事務						
		②	関係権利者・機関との調整事務				⑤	換地事務						
		③	補助金の交付申請から請求事務											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標			
				業務の性質上、指標設定になじみません。			目標							
					実績									
					目標									
					実績									
					目標									
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	農林水産業						費	
	直接事業費		平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算	備考								
		国・県支出金	17,604 千円	14,996 千円	38,610 千円									
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円									
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円									
		一般財源	7,719 千円	8,401 千円	20,565 千円									
	計(A)	25,323 千円	23,397 千円	59,175 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.318 人	1,912 千円	0.318 人	1,915 千円	0.318 人	1,897 千円						
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
	全体事業費(A+B)		27,235 千円	25,312 千円	61,072 千円									
一次評価者	農林土木係	総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	1	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実	
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)													
必要性	近年の厳しい農業情勢を受け、農業経営の安定化を図るため、農業生産基盤の整備が必要不可欠です。													
有効性	農地の有効利用と生産性の高い農業経営の実現を図るためだけでなく、関連事業で取り組んでいる排水路の整備を行うことにより、浸水被害が低減し、農家以外の市民にも効果があります。													
達成度	2か年度連続の国庫補助金の5割削減により、事業完了が予定より1年遅延しています。													
効率性	関連事業とも協議を行い、早期に効果を発揮できるように調整しています。													
当面の課題	2か年度連続の国庫補助金の大幅削減により、事業完了が遅延しているため、完了に向けた事業調整が必要となっています。													
改 革 画	農業生産基盤の整備は必要不可欠であり、事業完了間際であることから、関係機関に対し予算確保の要望を行っていきます。													
二次評価者	農林振興課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	現状維持	
二次評価での指摘事項	1. 基盤整備と営農計画が両立するよう、受益者と話し合ってください。 2. 予算の範囲内で、円滑な事業の実施に向けて受益者と調整を図ってください。													